

令和 4 年度 事業報告

今なお続く新型コロナウイルス感染症の影響により、対面でのイベント開催は自粛せざるを得ない状況が続いていたが、集合しての座談会の開催等、徐々に対面での実施を再開し、協会活動を活発なものにすることができた。

≪総務部会≫

令和 4 年度は、オンラインでの総会開催と会則改正および役員選出、ZOOM の有料アカウントを契約更新しオンライン主体での運営事務を行った。また、関連諸団体の活動内容について速やかに会員へメール配信を行った。

1. 役員会：3 か月に 1 回程度開催する。

引き続き当面集合しての開催は必要最低限にとどめ、ZOOM でのオンラインを主体に開催していく。

結果：以下の通り開催した。

	日時	場所
第 1 回	令和 4 年 4 月 25 日	ZOOM にて WEB 開催
第 2 回	令和 4 年 6 月 11 日	岩手県立大学アイーナキャンパス学習室 2
第 3 回	令和 4 年 7 月 21 日	ZOOM にて WEB 開催
第 4 回	令和 4 年 9 月 15 日	ZOOM にて WEB 開催
第 5 回	令和 4 年 11 月 17 日	ZOOM にて WEB 開催
第 6 回	令和 5 年 1 月 19 日	ZOOM にて WEB 開催
第 7 回	令和 5 年 3 月 18 日	岩手県立大学アイーナキャンパス学習室 4 + ZOOM にて WEB 開催

2. 定例総会の準備役員と連携し、以下の業務を行う。

- (1) 会場の確保、議案書及び開催案内等の作成・発送
- (2) 出席者（定数）等の把握
- (3) 会場設営、受付業務

結果：コロナウイルス拡大に伴いオンラインで総会開催をした

3. 会員名簿等の管理

計画：入・退会届、変更届及び専門部会の届出の処理結果：提出された届出等について処理を行った。

4. 財務関連

- (1) 予算案及び決算書の作成
- (2) 活動費の出金・入金処理
- (3) 会費の徴収、督促等
- (4) 事務局手当の創設

結果：総会資料として予算案及び決算書の作成を行った。

昨年度から会費納入期限を設け、期限超過後は速やかに督促を行った。

また活動費の出入金処理を適正に行った。事務局手当の創設は総会時に承認された。

5. 北海道・東北ブロック医療ソーシャルワーカー交流会 運営協力

- (1) 日程：令和 4 年 11 月土曜日で日程調整中
- (2) 主催である秋田県医療ソーシャルワーカー協会との連絡調整
- (3) 開催周知や申込受付
- (4) 適宜実行委員会の出席
- (5) 事業に係る予算の出金・入金処理

結果：令和 4 年 11 月 12 日（土）13：00～17：00 の日程でオンライン開催となった。

開催にあたり各県の紹介動画を作成し提出。終了後速やかに共催費用を納入済み。

6. 関連諸団体との連携及び社会活動

(1) 協会員の派遣

内容	日時・期間	被派遣者
第 28 回全国医療ソーシャルワーカー協会会長会出席（現地 + ZOOM にて WEB 開催）	令和 4 年 6 月 25 日	介護老人保健施設博愛荘 小泉進 岩手県立大学 伊藤 隆博
第 29 回全国医療ソーシャルワーカー協会会長会出席（ZOOM にて WEB 開催）	令和 4 年 11 月 27 日	介護老人保健施設博愛荘 小泉進 川久保病院 越崎 栞
全国医療ソーシャルワーカー協会会長会研修部会出席（ZOOM にて WEB 開催）	令和 5 年 2 月 23 日 令 和 5 年 3 月 1 日	介護老人保健施設博愛荘 小泉進 岩手県立大学 伊藤 隆博
岩手県福祉サービス運営適正化委員会へ委員派遣	令和 4 年 11 月 24 日～令 和 6 年 11 月 23 日まで	孝仁病院 佐々木章

岩手県介護支援専門員研修へ講師派遣		北上済生会病院 菊池涼子 南昌病院 吉田利春 松園第二病院 長田 くみ子 いわてリハビリテーションセンター 巢内 洋肇
-------------------	--	--

(2) 関連団体の後援

- ・いわてリハビリテーションフォーラム 2022 (10/1)
- ・第 13 回日本医療マネジメント学会岩手県支部学術集会 (10/1)
- ・第 10 回済生会生活困窮者問題シンポジウム後援 (11/12)
- ・いわて脳損傷リハビリテーション講習会 (12/14)
- ・第 48 回岩手県精神保健福祉大会

7.部会の開催

部会を適宜開催し、事務処理や財務処理に遅れのないよう活動する。

結果：以下の通り開催した

	日時	場所
第 1 回	令和 4 年 6 月 11 日	岩手県立大学アイーナキャンパス + ZOOM にてオンライン開催

《広報部会》

ホームページ及びフェイスブックを活用した会員・非会員向けの情報発信を随時実施した。研修会に参加した部会員のレポート作成及びホームページへの掲載を実施した。

掲載が滞っていた「役員会議事録」についても、会員用ページに掲載を再開した。

会報については、世代別座談会「世代を超えて～XYZ 世代、MSW ネットワーキング～」を実施したほか、昨年の会報紙アンケートにリクエストのあった「協会の 1 日特集」で「地域包括支援センター川久保」のインタビューを実施し、その内容を掲載した。

また、令和 4 年 11 月 12 日開催の「第 3 回北海道・東北ブロック医療ソーシャルワーカー交流会」の岩手県協会紹介動画を作成して、交流会本番で報告、県協会の魅力を他県の協会へ PR した。

1. ホームページ及び Facebook の研修案内、レポートの随時掲載
2. 会報第 51 号の発刊
3. 年 3 回の部会開催

(令和 4 年 8 月 16 日、令和 4 年 11 月 15 日、令和 5 年 3 月 28 日)

広報媒体	活動計画	活動実績	回数等
フェイスブック	研修案内、研修報告、ホームページの更新情報を掲載	① 研修案内及び開催レポート等を掲載	投稿 6 回
ホームページ	役員会・研修会レポート 研修案内	① 広報部会員が研修会に参加し、レポートを掲載 ② 研修案内を掲載 ③ その他： ・2022 年度ソーシャルワーク実習受入れ医療機関リストを公開・2022 年度ソーシャルワーク実習受入に関する現状と病院 MSW 人数把握のアンケートを掲載	研修会レポート掲載 6 回 研修案内随時掲載 6 回
会報	第 51 号	① 世代別座談会・「世代を超えて～XYZ 世代、MSW ネットワーキング～」 ② 「協会の 1 日特集・地域包括支援センター川久保」のインタビュー ③ 協会この 1 年 等	総会時発刊予定

≪ 教育研修部会 ≫

新型コロナウイルスの感染拡大により集合研修の実施が困難な状況が継続する一方で、オンラインを活用した研修が会員の中でも浸透してきたことから、令和 4 年度はオンライン形式（ZOOM を使用したライブ研修とそれを録画したオンデマンド動画の配信）での研修を積極的に実施した。また、研修内容はアンケート結果を踏まえ、会員の関心の高いテーマを研修として企画した。中でも、日本医療ソーシャルワーカー協会基幹研修Ⅰの内容を基にした「医療ソーシャルワーカー基礎研修」を開催し、初任者を中心に多くの参加者を得ることができた。研修の参加者は、オンライン研修やオンデマンド配信の利便性から、非会員の参加者も大きく増加した。また、岩手県ソーシャルワーク三団体合同研修や社会福祉士養成カリキュラム改正に関連した実習指導者フォローアップ研修の開催等他団体との研修の共催を積極的に実施した。

表 令和 4 年度研修事業および参加者数

	内容	会場	参加人数	会員	非会員
8 月 26 日 (金)	医療ソーシャルワーク基礎研修 ①岩手県MSW協会の概要と現任教育体制 ②日本における医療ソーシャルワークの成立と課題	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	26	15	11
7 月 23 日 (土)	第 10 回ソーシャルワーカーデー記念第 18 回岩手県ソーシャルワーク三団体合同研修 「身寄りのない方への伴走型ソーシャルワーク～重層的支援を考える～」	ZOOM (ライブ)	123	27	96
9 月 11 日 (日)	スーパービジョン研修 「SV の実践的技術と職場内 SV 体制の構築」	ZOOM (ライブ)	29	15	14
9 月 17 日 (土)	社会福祉士新カリキュラムと実習指導 (第 1 回) (社会福祉士会と共催)	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	39	7	32
10 月 2 日 (日)	「意思決定支援と MSW の関わり」	ZOOM (ライブ)	15	12	3
10 月 6 日 (木)	医療ソーシャルワーク基礎研修 ③医療ソーシャルワークの価値と倫理	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	31	18	13
11 月 11 日 (金)	一般研修 兼 医療ソーシャルワーク基礎研修 「在宅医療とソーシャルワーク」	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	35	23	12
11 月 26 日 (土)	医療ソーシャルワーク基礎研修 ④医療ソーシャルワークと記録	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	33	21	12
12 月 16 日 (金)	医療ソーシャルワーク基礎研修 ⑤チーム医療と地域連携	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	29	17	12
1 月 13 日 (金)	医療ソーシャルワーク基礎研修 ⑥診療報酬とソーシャルワーク	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	32	19	13
1 月 28 日 (土)	社会福祉士新カリキュラムと実習指導 (第 1 回) (社会福祉士会と共催)	ZOOM (ライブ)	62	8	54
2 月 5 日 (日) 午前	医療ソーシャルワーク基礎研修 ⑦支援方法論 (アセスメント)	ZOOM (ライブ&オンデマンド)	29	17	12
2 月 5 日 (日) 午後	医療ソーシャルワーク基礎研修 ⑧支援方法論 (面接技術)	ZOOM (ライブ)	25	14	11
		合計	508	213	295

《調査研究部会》現在の保健医療福祉の状況を踏まえ、クライアントや地域、会員の課題を把握し、課題解決に向けた協会活動の下地作りとなるよう以下の調査を実施した。

1.県内 MSW に関する実態調査

計画	結果
ソーシャルワーク実習受入アンケート（10 月頃実施し、ホームページで公表。次年度実習受入調整に役立てる）	10 月にアンケートを実施 回答：43/77 病院、55.8 % ホームページに掲載
座談会の開催による会員ニーズ調査（テーマ別；初任者編、機能別編・地域別編、リーダー編を夏、秋、冬で実施）	2 回開催 11/19(土)、3/4(土) (11/26 開催予定だったが、参加人数が少ないため中止) 11/19 MSW のメンタルヘルスについて 5 名参加 3/4 世代別ニーズ調査（広報部会の広報誌インタビューと合同開催）
社会貢献事業に関する実態調査 (身元保証に関する実態を把握し共有)	11 月に、身元保証のない方への支援体制の実情に関するアンケート調査を実施した。 回答：79/142 施設、55.6% 調査結果と、それに基づく今後の課題について報告書としてまとめた。次年度以降の協会活動に、この内容を反映させる予定である。
教育体制について情報収集 (キャリアラダーについて導入状況を把握し今後の活用を検討)	北海道 MSW 協会の研修会に 2 回参加し導入状況を把握 4/16(土)、8/20(土)

2.外部からのアンケート調査や会議の対応

計画	結果
都道府県協会社会貢献事業担当者会議など	なし

3.部会の開催

計画	結果
オンライン会議を 2～3 回開催	3 回開催 6/11(土)、9/27(火)、3/15(水)

チャット、メールを活用し連絡・調整・打合せ	チャット、メールで実施
-----------------------	-------------